

令和8年3月9日

中学1年生の保護者の皆様

四国中央市教育委員会

令和7年度四国中央市標準学力調査の実施結果について

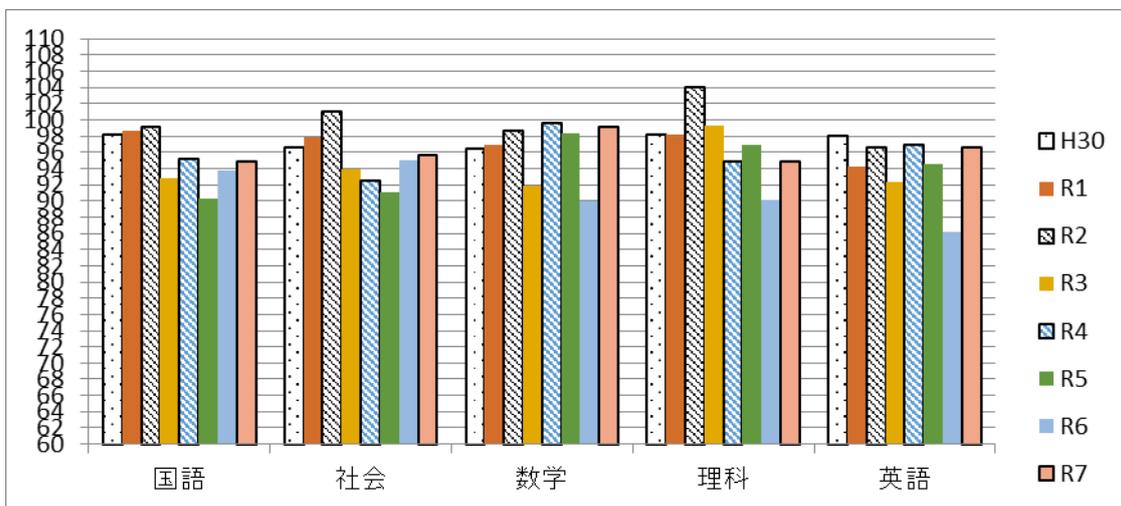
去る1月に実施いたしました本市の中学1年生の結果をお伝えします。

1 概要

学年	教科	結果の概要
1年	国語	全国平均を下回り課題があるようですが、「言葉の特徴や使い方に関する事項」や「読むこと」ではおおむね良好な状況です。 「我が国の言語文化に関する事項」に課題が見られます。
	社会	全国平均をやや下回り課題があるようですが、地理分野はおおむね良好な状況です。 歴史分野の「古墳時代まで」に課題が見られます。
	数学	全国平均とほぼ同程度で、おおむね良好な状況です。 「図形領域」に課題が見られます。
	理科	全国平均を下回り課題があるようですが、「エネルギー領域」は良好な状況です。 「生命領域」に課題が見られます。
	英語	全国平均をやや下回っておりますが、「読むこと」に関しては良好な状況です。 「書くこと」に課題が見られます。

2 学力の経年変化

- ・ 市内の中学1年生の平均正答率を、全国平均を100として比較したものです。
  - ・ 平成30年度からの経年変化を表しています。
- ※ 平均正答率とは、一人一人の児童の正答率（全設問のうち何%の設問に正答したか）を平均したものです。



3 各校における成果と課題

各校から、別紙にてお知らせします。